

たまかわ

1997

5
No.369

空と緑“新、呼吸する”——広報TAMAKAWA



山を守ろう 森を大切に

栃木県野木町の「五台山友の会」から石川町の前橋宮林局森林技術センター（竹田元次所長）にトチ、ミズナラ約千三百本とフナ、丈夫カマドなどの種二万五千粒が贈られました。これを記念して、4月15日（金）午前11時から四連地区の国有林にて記念植樹祭が行われました。植樹祭には、五台山友の会の会員20名、須釜小学校四連分校の児童19名、関係者らが出席して行われました。

五台山友の会は、平成六年、栃木県生まれの高僧、慈覚大師円仁の生誕千二百周年を記念して、円仁が若い時分に修行をした地「五台山」（中田山西意）を訪問。五台山がハゲ山状態だったことから、会では苗木を贈ろうと計画しましたが、検査の問題から奇附できませんでした。

五台山友の会事務局長の生田目光世さん（いわき市出身）は、奇附できなかった苗木の使い道について、前橋宮林局に相談。石川町の森林技術センターを紹介されて、今回の奇附となりました。

植林された苗木は、これよりすくすくと成長し、大木となり森をすくと守り続けていくことになるでしょう。

平成9年度 行政区長決まる

私たちが 地域と村 を結びます

平成9年度の行政区長と各種団体の代表の方々が決まりましたので紹介します。

区長会長は双里昌光さん(中)副会長に相楽義二さん(南須釜)公民館運営審議会委員に大竹義明さん(岩法寺)が選出されました。

また、泉婦人会長に鈴木和子さん(岩法寺)、須釜婦人会長に石森京孝さん(南須釜)、老人クラブ会長に渡辺政一さん(北須釜)が就かれました。

今後一年間、皆さんの代表となられた方々へご協力をお願いします。



青井沢上組 8戸
 青井沢下組 10戸
 河平組 10戸

副 区 長
須藤利弘

区長 野崎丈吉

婦人会支部長
鈴木枝美子

青年団長
須藤金一

老人クラブ会長
田子国夫

1 川辺区 234戸

副 区 長
真弓忠清

区長 曲山英夫

婦人会支部長
真弓正子

老人クラブ会長
真弓政典

2 蒜生区 69戸

副 区 長
高原健

区長 車田陽一

婦人会支部長
石井佳子

老人クラブ会長
岩谷浩光

3 小高区 255戸

副 区 長
双里正輝

区長 双里昌光

婦人会支部長
野口サツ子

青年会長
吉田正弘

老人クラブ会長
鈴木新造

4 中区 186戸

副 区 長
大竹信

区長 大竹義明

青年団長
草野嘉重

老人クラブ会長
村越良政

5 岩法寺区 173戸

副 区 長
鈴木英雄

区長 岡部勝良

青年会長
渡辺幸一

老人クラブ会長
小林隆次

6 竜崎区 175戸

副 区 長
円谷房夫

区長 相楽義二

婦人会支部長
大越ヨシ

青年団長
小原久典

老人クラブ会長
宗形清春

7 南須釜区 270戸

副 区 長
鈴木要二

区長 草野直光

婦人会支部長
榊枝はるえ

青年団長
榊枝輝一

老人クラブ会長
塩沢重義

8 北須釜区 132戸

副 区 長
渡辺利秋

区長 溝井英勝

婦人会支部長
塩田スイ子

青年会長
関根広道

老人クラブ会長
塩田豊次郎

11 四辻新田区 42戸

副 区 長
石森春男

区長 石森良三

婦人会支部長
草野ミサ子

青年会長
石森正文

老人クラブ会長
真野目照治

10 山小屋区 38戸

副 区 長
森和元

区長 有賀秀夫

青年会長
矢吹春美

老人クラブ会長
須釜嘉美

9 吉区 71戸

シリーズ 都市計画

③

都市計画が指定されると

都市計画区域になるとどう変わりますか？

これまでどおりの生活を営むうえで何も変わりませんが、これから何かしようとする場合、例えば、次のような手続きが必要となってきます。

- (1) 新築及び3坪(10㎡)以上の増改築を行う場合は、建築確認申請が必要となります。
- (2) 5,000㎡以上の土地の取引をしようとする場合は、知事に届け出が必要となります。
- (3) 3,000㎡以上の開発を行うためには、許可が必要となります。

※「開発行為とは」
建物を建てるため、土地に新たな切土、盛土、整地を行ったり、土地の区画を道路、

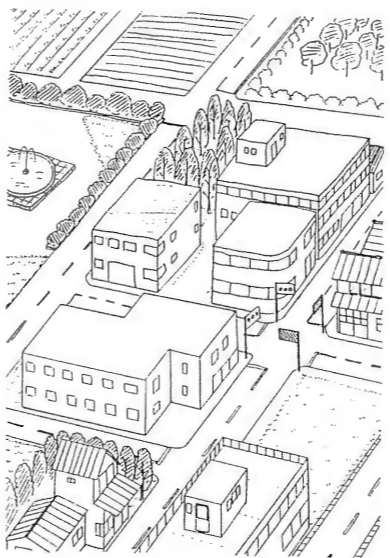
水路、擁壁などで分けたりすることをいいます。

※「開発許可制度とは」

無秩序な市街地開発をおさえ、計画的で良好な都市の形成を図るため、宅地開発などは許可制にしています。

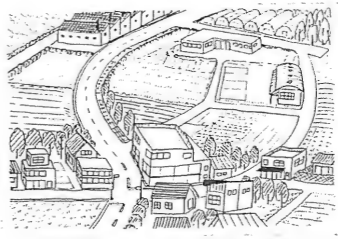
新しく家を建てる場合は

従来の建築基準法の適用を受けていますが、これまでの敷地構造及び建築設備に関する規定に適合するとともに、新たにきちんとした道路(幅員4m以上)に接していなければ許可を受けることが出来ません。



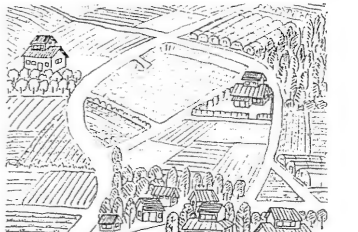
計画制度を適用した場合

道路、公園等の公共施設や建物が秩序だつて建てられ、環境の良いまちになります。



放置した場合

行き止まり道路が多く、敷地も細かく分割され、マンション、事務所等が住宅と混在して建ち、居住環境の悪いまちになります。



現況

畑や山林などの間に建物が点在し、スプロール化されつつあります。

都市計画審議会が開催

第2回の玉川村都市計画審議会が5月1日に役場北庁舎会議室で開かれました。

今回は、玉川村の都市計画の指定について、村長が審議会に諮問したのを受けての開催となりました。

審議会では、村長から諮問された「石川都市計画区域及び浅川都市計画区域の変更に関する意見について」を議題として活発な質疑等がなされ、諮問(案)に同意されました。



固定資産審査評価委員に塩沢さん、小林さん

3月定例会村議会において、村固定資産審査評価委員に塩沢勇さん(南須釜)と小林清人さん(竜崎)の2名が再任されました。

お二人は、今後3年間、固定資産の評価委員として活躍されます。



村長から辞令書を受ける塩沢さん

春の行政相談週間(5/18~5/24)

行政相談員に真野目喜正さん(南須釜)

相談員 真野目 喜正
住所 南須釜字行人塚21
電話 (024)57-3001

総務庁では、玉川村を担当する行政相談



員として真野目喜正さんを新たに委嘱しました。

5月18日から24日までの1週間は「春の行政相談週間」です。当村では、行政相談員が次のとおり相談所を開きますので、お気軽にご利用ください。

- ◆月 日 5月23日(金)
- ◆場所及び時間
役場北庁舎(9時~12時)
須釜公民館(13時30分~16時)

首藤信勝さんに総務庁長官感謝状

行政相談員を5期

玉川村担当の行政相談員として5期10年勤められた首藤信勝さん(小高)に総務庁長官からの感謝状が贈られました。

感謝状の伝達式は、4月25日(金)に村長室で行われ、福島行政監察事務所の川口憲男次長から首藤さんに感謝状が授与されました。首藤さんは、「大きな問題もなく、無事に職務を全うすることができました。ありがとうございました。」と話していました。



川口次長から感謝状を受ける首藤さん

玉川村ふるさと物産展

新緑の乙字ヶ滝 家族連れで賑わう

玉川村ふるさと物産振興委員会主催の「玉川村ふるさと物産展」は、憲法記念日の5月3日(土)に乙字ヶ滝公園で行われました。

新緑に包まれた乙字ヶ滝公園には、村の特産品コーナーや焼きそば、たこ焼き、やきとりコーナーなどの模擬店が軒を並べました。

あいにくの曇り空でしたが、会場には周辺町村から家族連れなどが訪れました。特に手打ちそばやそば打ち体験教室には大勢のお客さんと賑わっていました。



そば打ち体験教室の様子

玉川村営農推進協議会

営農指導員に池田氏を委嘱

玉川村営農推進協議会(車田次夫会長)では、営農指導員として池田嘉典さん(六〇歳)を委嘱しました。

池田さんは、本年3月に郡山地域農業改良普及センター次長を退職し、現職に着きました。技術主幹として本村農業のそ菜部門の指導を担当します。

玉川村営農推進協議会は、

本村の営農指導強化のために村とJAが出資して設立している組織です。
また、協議会では、平成3年度から果樹担当指導員として、鈴木正安さんを委嘱しております。なお、指導を受けたい場合は、村農政課農政係、またはJAあぶくま石川泉支店・須釜支店にお問い合わせください。



村長から辞令書を受ける池田さん

福島空港利用者

二百万人達成

4/28

福島空港の利用者が、平成5年3月に開港してから二百万人を達成しました。ちょうど二百万人目の利用者は、郡山市の早坂アサ子さん(65歳)で、早坂さんには本村の念仏踊り人形のほか、県と須賀川市から記念品が贈られました。早坂さんは、友人と二人で北海道へ観光旅行のために飛行機を利用しました。飛行機に乗るのは今回が初めてで、見事幸運を射止めました。なお、福島空港は、開港して4年1ヵ月、千五百一日目で二百万人を達成しました。

空港利用者二〇〇万人達成



念仏踊り人形を手にする早坂さん

ブラジルより来村

矢吹定蔵さん(小高)の妹、弟ご夫妻が来庁

4/28

車田村長を表敬訪問

小高の矢吹定蔵さんの妹ナガオ・タケコさん(66歳)と弟ヤブキ・ジョージさん(61歳)、ジョージさんの奥さんのセイコさんがブラジルより来村。車田村長にあいさつのため役場を訪れました。

定蔵さんの両親は、大正13年に開拓移民としてブラジルに渡りました。定蔵さんも6才までブラジルで過ごし、昭和10年に単身、日本に戻りました。両親、兄弟6人は、その後もブラジルに残りました。

ナガオさんの夫は、当地でナガオグループの総帥として、みかん農園、養鶏、自動車販売などを手掛けており約2,000人の従業員を雇用しています。

また、弟のジョージさんは、工科大学を卒業して、ソロカバーナ鉄道会社に就職。技師として30年間勤めて、3年前に定年退職しました。

ナガオさんは、流暢な日本語で、ブラジルの習慣や治安などを話してくれました。

村建設業者が山砂を寄贈

4/8

村内の学校へ

村内の建設業者7社では、このたび、村内の小、中学校5校の校庭に山砂を寄贈しました。

10トンダンプに30台分の良質な山砂が入れられた学校側では大喜び。「これから雨期シーズンを控えており、とてもありがたいことです」と教育長も話していました。

須釜中の校庭



各地区で敬老会

泉地区の6行政区で

4/27 ~ 5/3

泉地区の6行政区では、敬老会が行われました。各区とも70歳以上のお年寄りが招待され、アトラクションなどで楽しいひとときを過ごしました。

中地区では、4月27日(日)の午前10時30分から中生活改善センターで行われました。約70名の招待者は、御馳走に舌鼓をうち、地元の大正琴愛好会の演奏や婦人会の踊りの余興に満足していました。

大正琴愛好会の演奏に聴き入る招待者



完工記念碑除幕式

3/30

国営母畑地区総合農地開発第9工区

国営母畑地区総合農地開発事業第9工区で、事業完工の記念碑(境田孝意建設委員長)の除幕式が行われました。

式は、午前10時から南須釜地区のファームポンド敷地内で、関係者約50名が出席して開かれました。

除幕の儀では、大野拓摩君(3歳)と相楽裕記君(5歳)の二人により幕が外され、黒御影石の記念碑が披露目されました。

第9工区は、南須釜、北須釜、吉地区を含む二、四一八畝、受益農家二四六戸の参加により昭和43年に事業着工されました。事業完工により千五沢ダムからの農業用水の確保と農地の集団化が図られました。

なお、祝賀会は、11時30分から吉公民館で開かれ、関係者で完工を祝いました。

新時代の米づくり

直播栽培を実施

5/7

大竹勝義さん(岩法寺)の圃場

種子を直接水田に播種する直播栽培が、大竹勝義さんの圃場で行われました。直播栽培は、作業時間の削減、規模拡大や低コスト生産に有効な栽培方法として注目されており、また、栽培面積の15%が生産調整の実績としてカウントされるというメリットもあります。

直播栽培の方法としては、ヘリコプターを使用する方法と乗用田植え機に直播装置を付けて使用する方法があります。今回、大竹さんは約50ヘクタールの圃場に、乗用田植え機を使つての直播を行いました。圃場には、関係者や村内の農業者が大勢あつまり関心の高さが伺われました。

乗用田植え機を使つての直播栽培



トピックス IN たまかわ

—みなさんからの話題をおまちしています—

役場総務課広報広聴係まで

男子ハンドボール

辻昇一さんが日本代表に

今月の世界選手権(熊本)の出場メンバー

本村川辺出身の辻昇一さん(24歳)は、今月、熊本県で開催されるハンドボールの第15回男子世界選手権大会の日本代表選手に選ばれました。

辻選手は、辻泰史さん、セツ子さんご夫妻の長男として生まれました。学法石川高校から本格的にハンドボールをはじめ、メキメキ頭角をあらわし、中心選手として活躍。その

後、日本体育大学に進学。そして、昨年4月から大崎電気に入り実業団リーグで活躍しています。

大学時代までは主にディフェンスを担当していましたが実業団入りからは、攻撃へ転向。ジャンプシュートが得意で、時速二二〇キロと早く正確です。世界選手権での活躍が期待されています。

大崎電気のエース 辻昇一さん

昨年実業団リーグの新人王を獲得





～記念植樹祭を通じて、四辻分校児童と五台山友の会の皆さんとの心のふれあいが生まれた～

警察官・警察事務職員(大学卒程度)募集

平成9年度に実施する警察官・警察事務職員(大学卒程度)採用候補者試験の受験者を募集します。受験資格や日程などは次のとおりです。

試験の職種 (区分試験)	受験資格	受付期間	第1次試験 試験日 試験地
警察官A (特別募集)	昭和42年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた男子で、大学(短大を除く)もしくは、これに準ずる学校を卒業した方。 または、平成9年9月までに卒業見込みの方で、平成9年10月1日の採用に応じられる方。	5月26日(月) 6月17日(火)	7月13日(日) 福島市
警察官A (集)	昭和43年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた男子で、大学(短大を除く)もしくは、これに準ずる学校を卒業した方。 または、平成10年3月までに卒業見込みの方。	5月19日(月) 6月12日(木)	6月29日(日) 福島市
警察事務	昭和43年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた方。(学歴は問いません)	5月19日(月) 6月12日(木)	6月29日(日) 福島市

お問い合わせ先 〒960-70 福島市杉妻町2-16 福島県警察本部警務部警務課人事係 ☎0245-22-2151(内線2146)
または、最寄りの警察署か交番・駐在所にどうぞ。玉川駐在所 57-2053

いじめ電話相談「ダイヤルSOS」

いじめにあつて悩んでいる人、友だちのこと、学校生活のことで悩んでいる人、一人で悩まないで『学校アドバイザー』に相談してください。

◆相談日 毎週、月曜日～金曜日
◆相談時間 午前10時～午後5時
◆電話番号(県中地区) フリーダイヤル 0120-899-712 ☎0249-35-1493

伝言板

東京玉川会定期総会の開催

平成9年度総会を次により開催しますので参加してください。

◆日時 平成9年6月1日(日)正午
◆場所 茗溪会館(文京区)
◆会費 5,000円
◆その他 出席される場合は、事務局に出席の報告をしてください。

村民球技大会の開催

◆開催日 平成9年6月8日(日)
◆ソフトボール(40歳以上) (場所)～玉川村民グラウンド
◆家庭バレーボール(30歳以上) (場所)～玉川勤労者体育センター

5月6月の健康ごよみ

■5月
20日(火) 機能訓練 午前10時～
21日(水) 母親教室 午前9時15分～
育児教室 午後1時30分～

■6月
4日(水) 日本脳炎予防接種 午後1時～
6日(金) 3・4か月児健診 午後1時～
10日(火) 機能訓練 午前10時～
11日(水) 股関節脱臼検診 午後1時30分～2時
母親教室 午後6時15分～
13日(金) 1才6カ月児健診 午後1時30分～

保:保健センター 須:須釜公民館
中谷:中谷農村婦人の家 愛:受付時間

寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

竜崎の仁井田ツヤ子さんから	5万円
竜崎の佐藤 昇さんから	2万円
小高の関根丑三さんから	2万円
小高の本田吉和さんから	3万円
川辺の矢部康美さんから	2万円

(村社会福祉協議会)

村のようす

(9年5月1日現在)

1,734戸(+2)
7,630人(-13)
3,726人(-10)
3,904人(-3)

お誕生おめでとうございます

(4月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	鈴木 三菜	正 美知夫
〃	小 針 知子	嘉 兼二
小 高	松 高正	浩 修
中 岩	永 林 龍	義 隆男
法 寺	白 岩 悟	昭 吉
〃	渡 辺 紗	吉 良
竜 崎	鈴木 美	健 一
南 須	相 大	健 一
〃	大 石	健 一
山 小 屋	石 森	健 一

今月の納税

固定資産税 第1期
軽自動車税 全期
国民年金保険料 5月分

【納期限は5月26日(日)です。忘れずに納めましょう。】

おくやみ申し上げます

(4月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川 辺	矢部 正本	83	康 美
小 高	関根 ハル	93	丑 三
〃	本 田 吉之助	78	吉 和
竜 崎	仁井田 久	79	オケサ
〃	佐藤 吉信	76	昇 夫
吉 有	有 賀 ト	85	徳 夫

歌愁短歌会玉川支部詠草集

芍薬の赤芽日毎に伸び見せて朝の目覚めを促してくる
トライアングル測量されてわが小田も今年限りの田植えとなりぬ
夫の碑に経を唱えて香を焚く丘に来て舞う白蝶一つ
書き疲れノート閉じつつ息づけば窓に架かりし十三夜の月
孫がバットを構えてボール投げよという姿は何処へ投げるか知れず
あたふたと惑う二人子を尻目にし窓に物干す母親の笑み

柳沼 ツヤ
溝井はなよ
小針みね子
小針 愛子
曲山きくみ
真弓五三男

村公民館

安達太良山へ アタック

第31回村民登山参加者募集

村公民館主催の村民登山は、安達太良山に挑戦します。頂上からの眺望を楽しみましょう。

◆月 日 平成9年7月13日(日)
◆募集人員 100名
◆参加申込 地区の体育指導員へお申込みください。

自衛官募集

(2等陸・海・空士)

4月10日～5月29日
日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上27歳未満の男子

(試験) (1)試験日 平成9年5月30日(金)
(2)試験場 陸上自衛隊郡山駐屯地
(3)試験種目及び内容
筆記試験:国語、数学、社会、作文
口述試験:面接方式
適正検査
身体検査:視力、色覚、歯、聴力等

詳しくは、市町村役場又は次の事務所にお問い合わせください。
白河市手代町17-1 自衛隊白河募集事務所
☎0248-24-0372

趣味の達人 ②

『楽器演奏』……

八木喜孝さん

今月は南須釜区にお住まいの八木喜孝さん(四一歳)の楽器演奏をご紹介します。

「楽器に興味を持ったきっかけは何だったんですか?」

「キッカケとしては甚だ不純なんです。私は、野球が好きで、高校でやりたかったんです。でも、学法石川の野球部は優秀な選手が多くて、レギュラーはとて無理な状態でした。そこで、野球を応援できるプラスチックバンドに入ったのがそもそものキッカケだったんです。」



愛用のアルトサクソフーンを手にする八木さん

「トランペットを吹いていた。当時の学法石川の吹奏部は、野球部の応援部のようにな存在でした。応援用のマーチなどの演奏が多かったんです。」

「その後、石川吹奏楽団の活躍は素晴らしいですね。大きな賞を授賞されたこともありましたね。」

「昭和60年に労働大臣褒章を受けました。」

「以前は、クラリネットでした。でも、楽団の都合により、今後はアルトサクソフーンで演奏していただきます。」

「仕事で疲れていても、皆で同じ曲を合奏していると疲れが飛んでしまいます。ストレス解消になりますよ。ひとりで演奏してもダメなんです、みんなでないと。」

「人との出会いが大きいですよ。いろんな方々、人とのつながりが出来たことが大きな財産になったと思います。」

「このコーナーへ登場される方を紹介して下さい。」



思い出がいっぱいあった衣装

シリーズ 「私の宝もの」 ①

永林しのぶさん(中)

私の大切な宝ものは、この手づくりの『衣装』です。この衣装は、私が宮城県古川市の宮城誠真短期大学2年に在学中(平成5年11月)に、地元、古川市の『古かわ里の秋まつり』に仲良しの友達7人と出場したときに身につけたものです。

『踊りたがある』というチーム名を付けて、市内の大通りを若さあふれる踊りで流しました。リオのカーニバルとはいかないまでも、熱気のあるものでした。ただ、11月だったことと、衣装が薄地だったので、とても寒かったのを覚えています。審査の結果、私たちのグループが見事優勝。良い思い出になりました。友達とは、その後、遠く離れた友達になってしまいましたが、この衣装を見ると、当時のことや、楽しかった学生時代が昨日のことのように思い出されます。これからも大事にしたい私の宝ものです。」

「玉川村の皆さん、東京玉川会の皆さんお元気ですか。私は、昨年の玉川会総会において、熊田会長様の大力作、絵画『春』を頂き、本当にうれしく家宝としております。物事の度に飾り楽しんでおり、会員一の幸せ者と思っております。」

心に残るふるさとですが、幼少時代から村を離れるまで春夏秋冬、喜怒哀楽すべてに想い出があります。取り分け懐かしいのは、戦後復興が始まって間もない頃のことです。新制中学校が出来た時に、小学校の一部と役場の旧庁舎を借りて学級を開き、勉学に励んだことです。そして、風光明媚な中村池の畔に新しく出来た校舎への引越など……また、木の香が匂う教室での初勉強の楽しさや友達の喜びの姿が今でも鮮やかに儼に

浮かび郷愁を誘います。それから半世紀が過ぎた今日の故郷の変遷は実に驚異的なものです。懐かしい山を切り開いて、近代的な設備の整った空港が出来ることなど、当時誰が想像出来たことでしょうか。また、首都機能移転の候補地として、飛躍的發展に限りない夢と希望に漲る未来に、そして山紫水明の地に育まれた村人達の人情味溢れる温かい心と偽ざる人々の気持ちに古里を感じざるを得ません。

それと田舎(おつと)失礼。今では都会(エ)で産まれる特産物、農産物等にふれる時、自分の気持ちと和み、世界に誇ることの出来る最高の故郷と思っております。定年を迎えて村の繁栄を祈り今日また一人で楽しく思い出にふけております。

東京玉川会コーナー

心に残る 我がふるさと 『かわりゆく古里の郷愁』
埼玉県杉戸町 鈴木正賢さん (亀崎出身)



本年3月、妻と北海道小樽運河畔にて